

# 合同オンライン開催

後援：厚生労働省、文部科学省、公益社団法人日本看護協会  
 一般財団法人日本公衆衛生協会、全国保健師長会  
 一般社団法人日本産業保健師会、公益社団法人大阪府看護協会  
 公益社団法人大阪公衆衛生協会、大阪府、大阪市、堺市  
 大阪府市長会、大阪府町村長会、大阪大学（順不同）  
 共催：公益財団法人在宅医療助成 勇美記念財団（★印が共催プログラム）

## 第10回日本公衆衛生看護学会学術集会

### 6<sup>th</sup> International Conference of Global Network of Public Health Nursing

10周年記念大会

平時が大事！  
リスクに備え「生」を衛るポジティブヘルス

第10回日本公衆衛生看護学会学術集会  
学術集会長 松本珠実  
(大阪市健康局健康推進部)

6thGNPHN(国際保健師ネットワーク学術集会)  
学術集会長 岡本玲子  
(大阪大学大学院公衆衛生看護学教室)

日本語のアナウンス  
があるので大丈夫☆

世界の保健師と  
つながろう！

2022年1月8日(土)  
22:00～23:30  
Zoom交流会



時差もへっちゃら！  
唄って踊ろう☆



会期：2022年1月8・9日(土・日)

ウェブ配信期間：2022年 1月 4日- 1月31日

一般参加登録：2021年12月 1日-2022年1月18日

本学術集会Webサイト



学術集会参加費：

※国際は国内全てのプログラムに参加できます！

国内	参加登録種別	事前	一般
	会員	10,000円	11,000円
	非会員	11,000円	12,000円
	学生(院生除く)	3,000円	3,000円
	ワークショップ	10,000円	—

国際	参加登録種別	事前	一般
	GNPHN会員	20,000円	25,000円
	GNPHN非会員	30,000円	35,000円
	途上国	10,000円	12,000円
	学生(院生除く)	8,000円	10,000円

招へい講演 ハフィクション作家 石井光太氏  
貧困・虐待…最底辺のリアルと向き合って

第20回新潮  
ドキュメント賞受賞

企画展 丸山 博先生が遺したもの  
—「生」を衛る保健師へのメッセージ—

森永ヒ素ミルク事件後  
14年目の訪問を導く

基調講演 中村安秀先生  
シンポジウム 各国のCovid-19対策 ほか多数

母子手帳を世界に広めた重鎮

問合せ先：

運営事務局

(株)日本旅行 大阪法人営業統括部 MICE営業部  
〒541-0051  
大阪市中央区備後町3-4-1 山口玄ビル6階  
TEL: 06-4256-3869 FAX: 06-6204-1763  
E-Mail: 10th\_japnh@nta.co.jp

学術集会事務局

大阪大学大学院 公衆衛生看護学教室  
〒565-0871  
大阪府吹田市山田丘1-7  
TEL: 06-6879-2550  
E-Mail: phn10j6g@sahs.med.osaka-u.ac.jp

# 第10回日本公衆衛生看護学会学術集会

合同オンライン開催

6<sup>th</sup> International Conference of Global Network of Public Health Nursing

平時が大事！リスクに備え「生」を衛るポジティブヘルス

会期：2022年1月8・9日(土・日) オンデマンド配信期間：2022年1月4日-31日

● 学術集会プログラム ●

合同

## ●学術集会長講演 Presidential Speech

災害対策における保健師の力

The Power of Public Health Nurses in Disaster Measures

松本 珠実 (大阪市健康局健康推進部 保健主幹)

Development and Implementation of Public Health Nursing Art  
公衆衛生看護技術の開発と実装

岡本 玲子 (大阪大学大学院公衆衛生看護学教室 教授)

## ●基調講演 Keynote Speech

Public Health Nurses: Health Professionals for No One Left Behind

保健師：だれひとり取り残されない地域を見守る専門職★

中村 安秀 (公益社団法人日本WHO協会 理事長、甲南女子大学看護リハビリテーション学部 教授、大阪大学 名誉教授)

Use of Epidemiological Research Findings in Health Activities

疫学の研究成果を保健活動に活かす～生活習慣病予防、エコチル調査など～

磯 博康 (大阪大学大学院医学系研究科公衆衛生学教室 教授、日本公衆衛生学会 理事長)

## ●シンポジウム Symposium

各国のCovid-19対策における保健師活動の実際と展望★

Actual Situation and Perspective of Public Health Nursing Activities to Respond to Covid-19 in Each Country

日本より 山本 祐子

(大阪府健康医療部健康医療総務課 参事)

米国より Mary Koslap-Petraco

(ニューヨーク、ストローブリング大学 臨床准教授)

韓国より Dosoon Park

(Gong-Jin プライマリケア保健診療所 保健診療員)

ナイジェリアより Stella Iwuagwu

(NPO 健康権利センター 事務局長)

英国より Amanda Holland

(ウェールズ、カーディフ大学講師)

招 へ い 講 演

貧困・虐待・・・

最底辺のリアルと向き合って★

石井 光太 (ノンフィクション作家)

企 画 展

丸山 博先生(元大阪大学衛生学教授)が遺したもの  
—「生」を衛る保健師へのメッセージ—

国 内

## ●特別講演

日本公衆衛生看護学会の成長と今後の展望

麻原 きよみ (聖路加国際大学大学院看護学研究所 教授)

保健所におけるCOVID-19に関わる統括保健師の活動★

山崎 初美 (神戸市健康局 担当局長)

## ●シンポジウム

高齢者自身が活躍し支え合う地域づくりとフレイル予防の今★

基調講演 河野 あゆみ (大阪市立大学大学院看護学研究所 在宅看護学領域 教授)

シンポジスト 田中 明美 (元生駒市 次長、厚生労働省老健局地域づくり推進室 室長補佐)

安齊 智子 (堺市健康福祉局生活福祉部地域共生推進課 参事)

## ●教育講演

新型コロナウイルスとメンタルヘルス対策★

高崎 正子 (キオクシア株式会社 四日市工場 総務部 健康支援センター シニアエキスパート)

災害に強い地域コミュニティの形成と地域との協働★

生田 英輔 (大阪市立大学大学院生活科学研究所 准教授)

## ●セミナー

地域の社会課題を解決するためのデータヘルス計画と政策形成★

野口 緑 (大阪大学大学院医学系研究科公衆衛生学 特任准教授)

こころを動かす行動経済学(ナッジ理論)の活用

高橋 勇太 (NPO法人PolicyGarage理事/横浜市行動デザインチーム (YBIT) 代表)

横浜市鶴見区子ども家庭支援課 子ども家庭支援担当係長)

日本の母子保健の変遷と保健師に期待すること

加藤 則子 (十文字学園女子大学教育人文学部 教授)

★印は(公財)在宅医療助成 勇美記念財団との共催プログラム

国 際

※6thGNPHN Participants Only

## ●Invited Lecture

Policies and Programs for Persons with Severe Mental Illness in Post -Deinstitutionalization Era: The U.S. Experience

精神障害者の脱施設化後時代における政策とプログラム：アメリカの経験

Phyllis Solomon (University of Pennsylvania, Center for Public Health Initiatives)

Understanding the Impact of Adverse Childhood Experiences (ACEs) in Adolescent Motherhood

10代母親のACE (逆境的小児期体験) が育児・子どもの発達に及ぼす影響の理解

大川 聡子 (関西医科大学看護学部 准教授)

水粉 茉莉香(門真市健康増進課 保健師)

Development of Needs-Oriented Healthcare Systems by Public Health Nurses in Japan

日本の保健師によるニーズに基づく地域ヘルスケアシステムの開発

吉岡 京子 (国立保健医療科学院生涯健康研究部 上席主任研究官)

The Collaboration Between Community Health and School Health

～Let's Work Together as a Team Without a Wall～

地域保健と学校保健の連携～そこに壁のない体制をめざして～

中村 富美子 (静岡県沼津市立大岡中学校 養護教諭)

内山 有子 (東洋大学ライフデザイン学部 准教授)

## ●Webinar

WILEY社の雑誌「Public Health Nursing」で2022年1月に

GNPHN企画の「世界の保健師活動特集号」が組まれます。

その中から厳選した著者がスピーカーとなるウェビナーを開催します！